

講演会のご案内

陽春の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は学校保健に多大のご尽力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

さて平成30年5月12日（土）に和歌山市医師会学校医部会総会並びに講演会を開催いたします。特別講演は「成長曲線と小児内分泌疾患との関係について」という演題で紀南病院小児科主任部長の宮脇正和先生にご講演をいただきます。

多数のご参加をいただきますようご案内申し上げます。

宮脇先生からご講演内容の要旨をいただいておりますのでご紹介させていただきます。

演 題 「成長曲線と小児内分泌疾患との関係について」

講 師 紀南病院小児科主任部長

宮脇 正和先生

要 旨：

平成28年度から、学校における定期健康診断に成長曲線、体重曲線が積極的に活用されるようになりました。成長曲線、体重曲線の判定方法が定められた基準により判定されることとなったのですが、陽性率があまりに高いため現場に混乱が生じている現状があります。ある市町村では30%以上の児が陽性と判定されています。これらの判定基準をそのまま使用する場合には、学校医、更に紹介先の病院小児科の負担が大きくなることが予想されるため、更に実用的な判定基準が求められています。新潟市が試案として提唱している判定基準は、要紹介と経過観察がわかりやすく分類されており、学校医の先生も判断しやすく、かつ過剰な紹介が少なくなると思われます。この判定基準を使用することにより、見逃しては行けない甲状腺疾患や腫瘍性疾患、拒食症等を取りこぼすこと無く、不要な紹介を少なくできる可能性があります。

記

日 時 平成30年5月12日（土）午後3時30分～5時

場 所 和歌山市医師会 大会議室（和歌山ビッグ愛4階）